

4月  
26日

# 「戦争立法」NO! 「安倍さん怖い」この声をこぞって日本共産党へ

## 戦後70年、戦争か平和かの岐路に 暴走ストップの一大国民運動を

アジアで2000万人、日本で310万人が犠牲になった戦争が終わって今年で70年です。この節目の年に、日本は戦争か平和かの岐路に立たされています。「戦争は二度としない」と誓った憲法9条があったから、自衛隊は一人も殺さず、一人も殺されずに来ました。「戦争は絶対ダメ」の心一つに、暴走ストップの一大国民運動を巻き起こしましょう。

## 93年間、反戦平和をつらぬいた日本共産党

日本共産党は党をつかって93年。野蛮な侵略戦争に最後まで命がけで反対をつらぬいた唯一の党として、何としても憲法9条を守りぬきます。

## 下総基地にオスプレイが来ないように

政府は、危険なオスプレイの定期点検整備拠点を陸上自衛隊木更津基地に誘致する方針です。同基地を、海外での「集団的自衛権行使」の足場にするものです。

今でも鎌ヶ谷市民は下総基地の航空機騒音に悩まされていますが、オスプレイの騒音はその比ではありません。下総基地にオスプレイがやってくる来ないように、日本共産党を大きく躍進させてください。

## 平和と民主主義の声を否決した鎌ヶ谷市議会

鎌ヶ谷市議会は日本共産党と一部の議員を除き、鎌ヶ谷市民の平和と民主主義の願いを否決し続けてきました。

2014年12月議会:「集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回することを求める意見書」を否決

2014年6月議会:「特定秘密保護法の廃止を求める陳情」を否決(不採択)

かまがや民報

2015年4号外 日本共産党の活動と見解を紹介します。  
道野辺本町 2-18-11 日本共産党鎌ヶ谷市委員会 ☎047-446-0351

## いつでも、どこでも、どんな戦争でも 海外で武力行使を可能にする「戦争立法」

いつでも…

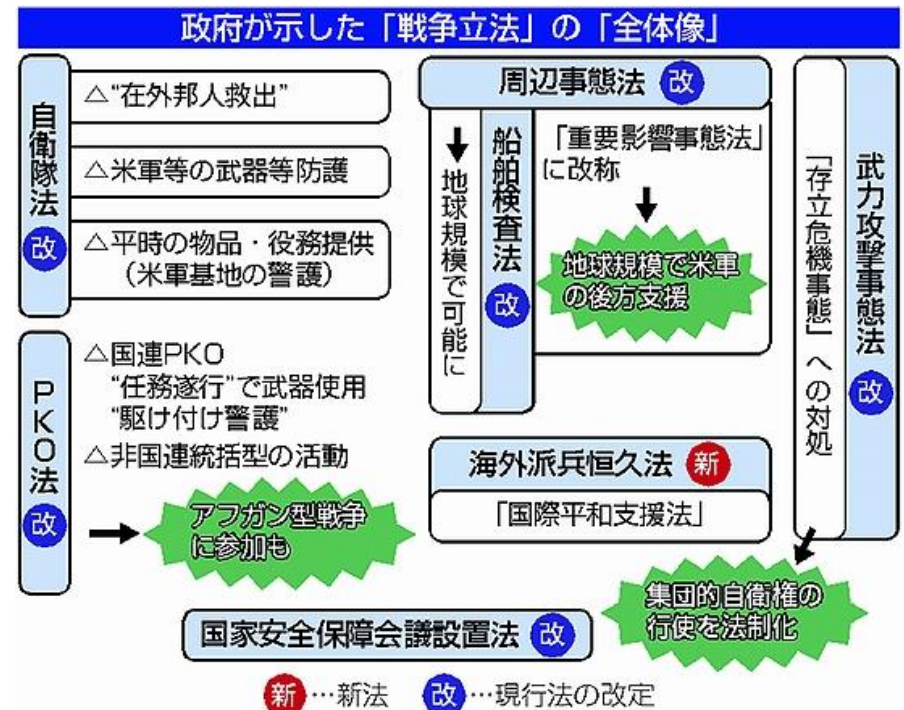
これまでは「イラク特措法」など、自衛隊を出動させるたびに法律をつくっていましたが、海外派兵の恒久法を新設。

どこでも…

「周辺事態」という概念、地理的限定をなくし全地球規模に拡大。

どんな戦争でも…

日本が責められていなくてもアメリカといっしょに戦争することを可能にするために「武力攻撃事態」から政府の判断での「存立危機事態」へ。PKO法も改悪。



4月15日付「しんぶん赤旗」より

続きは日本共産党のホームページで



国民からの批判を恐れて中断していた、集団的自衛権行使法制化の自民党、公明党による与党協議が再開され、「戦争立法」(「安保法制」の改悪)の全体

像が明らかにになりました。4月26日には日本共産党を大きく伸ばして、自民・公明にきびしい審判を下しましょう。

# 日本共産党が 2議席になれば

「議案提案権」を使って市議会に提案し



# 市民との共同の力で実現へ全力!!

日本共産党の躍進で  
消費税10%増税も年金切り下げもストップ!-

## 介護保険の負担軽減

特別養護老人ホームを市の責任で

国の介護保険の大改悪で、多くの人が介護サービスからしめ出され、しかも負担増に。事業者への介護報酬も大幅に引き下げられ、民間事業者は経営困難で廃業の危機に。  
こんな時こそ市の責任で負担を軽減し、民間任せではなく、特養ホームも増設させます。

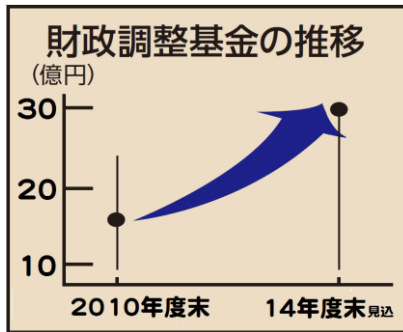
## 財源は あります!



市民サービス削ってため込んだ58億円は市民のくらしのために使わせましょう

鎌ケ谷市は、介護保険料大幅値上げ、保育園の民営化、市職員の半数を非正規にするなど、市民サービスを削ってため込んだお金はなんと58億円。そのうち自由に使える「財政調整基金」は30億円以上に。

市民サービスを削ってため込んだお金は、



国保料のひとり1万円の引き下げ(3億ちょっとで実現可能)など、市民のくらしのために優先して使わせましょう。

## 国保料一人1万円引き下げ

鎌ケ谷市の国民健康保険料。高すぎて、払いたくても、払いきれない世帯が15%にのぼり、約1割の世帯が正規保険証を取り上げられているという異常事態です。  
国保会計はずっと黒字です。あまつたお金をため込むのではなく、保険料のひとり1万円引き下げに使い、だれもが安心して医療を受けられるようにします。

## 水害対策の抜本的強化

一昨年の台風26号で、鎌ケ谷市は県下で3番目の被害を出しましたが、水害対策はまだ本格的に始まっていません。

市民のくらしと財産を守るために、水害対策の抜本的強化を優先させます。

## 介護保険料の大幅値上げに日本共産党をのぞく「オール与党」で賛成

今年の3月議会に介護保険料の年間6240円という大幅値上げが提案され、日本共産党以外のすべての議員の賛成で可決されました。この4年間、市の予算案に反対したのも日本共産党だけ。この「オール与党」が、渋滞解消とは別ものの巨大大道、「北千葉道路」を推進しています。消費税増税や年金切り下げで市民のくらしがたいへんな時に、税金を使う優先順位が違うのではないのでしょうか。



## 生活道路改修・歩道整備

通学路の安全対策を緊急に

日本共産党の「市民アンケート」でも「道がガタガタ」、「電柱がじゃま」、「通学路で車がスピード出して危険」などの声が寄せられています。  
新鎌ケ谷駅周辺だけでなく、市内の生活道路の改修と歩道の整備をすすめ、通学路は次の安全対策を急ぎます。  
① 電柱は東電の責任で移動  
② 歩道のない通学路は速度制限  
③ 交差点のスクランブル化